

早稲田大学高等学院長 殿

会社・機関名 証明者役職の  
双方の印、もしくは両方の含ま  
れる印で押印してください。

○双方の印

○合印



証明年月日  
会社・機関所在地  
会社・機関名称  
証明者役職名/氏名  
記入担当者/連絡先

証明年月日	(西暦) 2025年 11月 1日
会社・機関所在地	東京都練馬区上石神井3-31-1
会社・機関名称	株式会社 学院商事
証明者役職名/氏名	代表取締役社長 大隈 重信
記入担当者/連絡先	氏名( 坪内 逍遙 ) TEL( 03-XXXX-XXXX ) Mail( <a href="mailto:gakuin-XXXX@XXXX.jp">gakuin-XXXX@XXXX.jp</a> )



※日本の会社・機関の場合は、(現地法人ではなく)本社機関名と代表者役職名の入った公印を押印してください。  
※本社機関名と代表者役職名が1つになっている公印でも構いません。必ず別紙「記入例」を確認してください。  
※書ききれず複数枚にわたる場合、余白にページ数をナンバリングのうえ、それぞれの証明欄を記入してください。

下記のとおり、保護者【甲】は海外勤務に伴い、貴校出願者【乙】を帯同し、海外に在留して(いる・いた)ことを証明します。

## 記

【甲】保護者氏名 (続柄: 父)
大隈 一郎

【乙】出願者氏名
大隈 太郎

在留地①	
国名	都市名
アメリカ	シアトル

保護者の在留期間(西暦)			
開始	2021年	4月	10日
終了	2023年	4月	30日

出願者の在留期間(西暦)			
開始	2022年	1月	15日
終了	2023年	4月	26日

在留地②		<input type="checkbox"/> 該当なし
国名	都市名	
「在留中」の場合、入学後に パスポートをご提出いただく 場合がございます。		

保護者の在留期間(西暦)			
開始	2023年	5月	1日
在留中	年	月	日

出願者の在留期間(西暦)			
開始	2023年	5月	10日
終了	2025年	3月	31日

在留地③		<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし
国名	都市名	
該当しない場合はチェックを入 れてください。		

保護者の在留期間(西暦)			
開始	年	月	
	年	月	

在留地が複数の国・都市にまたがる場合、  
保護者と出願者の在留期間が連続している  
場合のみ通算されます。  
ビザ発行等の理由で短期間の帰国期間があ  
る場合は、別途理由書の提出が必要となり  
ます。

## 【注意事項】

★勤務先にて本用紙の記入・証明の際には、必ず「記入例」を参照して記入担当者が作成してください。

① 本用紙で証明できる“在留終了年月日”は、「証明年月日」(証明書発行日)までとなります。

② 証明日時時点で在留中の場合、表中の「在留中」を選択してください。

この場合、入学後改めて本証明書等を提出していただく場合があります。

③ 本用紙の証明者は、保護者の勤務先により、以下のとおりとなります。

A 日本国内の会社・機関に勤務(現地法人への出向含む)の場合

必ず日本国内の本社人事部等で、会社・機関名と代表者役職名(社長・理事長・人事部責任者等)の  
両方の公印を押印ください。

※所属部署の責任者・役職者の印では認められませんのでご注意ください。

※出向で日本国内の会社・機関に雇用されている場合は、「日本国内の会社・機関に勤務」に準じます。

※日本の会社・機関からの派遣で現地法人等の代表である場合は、「日本国内の会社・機関に勤務」に準じます。

B 現地雇用、自営業、会社経営等の場合

会社・機関の代表者が本用紙を記入・証明した上で提出してください。

代表者が被証明者と同一人である場合、代表者に準ずる役職の第三者が本紙を作成ください。

④ 本用紙の記載内容を訂正する場合、公印による訂正印が必要です。